

一人当たりのごみ排出量、県内で最多

彦根市民のごみの排出量は全国平均より多い

平成 24 年度の全国のごみ総排出量は、約 4,500 万トン、一人一日当たりのごみ排出量は 963 グラム（環境省、平成 24 年度一般廃棄物処理実態調査より）になります。

彦根市では、一日に約 120 トンのごみが排出されています。一人当たり換算すると、1 キログラム以上のごみを、毎日出したことになります。

彦根市の一人当たりのごみの排出量は、全国平均よりも多く、滋賀県の各市町の中で、いちばん多いごみの量です。ごみの処理に必要なお金も、一年間につき約 12 億円、一人当たり約 1 万円を超える状態が続いています。

燃やすごみの 4 割が生ごみ

彦根市の家庭から出た燃やすごみのうち、約 4 割が生ごみです。生ごみの減量が、ごみの減量の大きなポイントになります。

生ごみの減量には、生ごみ処理機などが推奨されていますが、普段の暮らしの中で、今すぐにできる取り組みもたくさんあります。

- ・ 食材を使い切る
- ・ 料理は食べきる
- ・ 捨てる前に、水を切る

生ごみの約 8 割が水分です。捨てる前にひと手間かけて水切りを行うだけで、ごみの減量に大きな効果があります。

ごみの減量には、一人ひとりの心掛けや行動が大切です。ごみとして出す前に、「ほかに使い道はないか」と考えて、ごみ減量に工夫してみましよう。